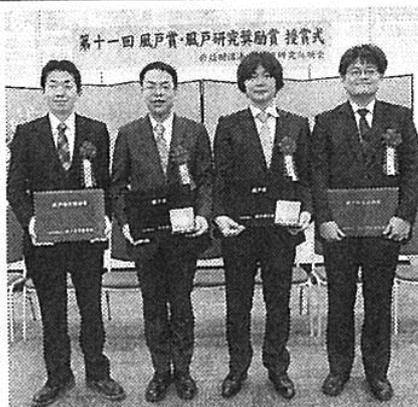


風戸賞・風戸研究奨励賞授賞式開催 電顕関連の研究・開発など 優れた業績の若手研究者に

(公財)風戸研究奨励会
(廣川信隆理事長)は3月
3日、第11回「風戸賞」お
よび「風戸研究奨励賞」の
授賞式を経団連会館カンフ
アレンス(東京都千代田区



左から、受賞者の尾之内氏、
小野氏、戸川氏、小山氏

大手町1-3-2)におい
て開催した。今年度の「風
戸賞」は、戸川欣彦氏(大
阪府立大学工学研究科准教
授)、小野賢二郎氏(昭和
大学医学部主任教授)が受
賞。風戸研究奨励賞は小山
元道氏(九州大学大学院工
学研究院助教)と尾之内高
慶氏(藤田保健衛生大学研
究支援推進センター講師)
が受賞した。授賞式では、
廣川理事長から受賞者に賞

状などが贈ら
れた。
「風戸賞」
の戸川氏の授
賞課題は「透
過型電子顕微
鏡法を用いた
スピニ位相秩
序の実証と機
能開拓」。小
野氏の授賞課題は「原子間
力顕微鏡および電子顕微鏡
によるアミロイド構成蛋白
質凝集の観察」。

同財団は日本電子(株)の創
始者である故風戸健二氏
が、電子顕微鏡事業の成功
に対する社会への感謝とし
て同社創立20周年を記念し
て昭和43年に私財を寄付す
ることで創設された。昭和
50年からは同社より定期的
な寄付を受けて活動を継続
している。

「風戸賞」は、電子顕微
鏡を用いてのAPCの腸上皮
での新機能解析」。

鏡および関連装置の研究・
開発ならびに電子顕微鏡お
よび関連装置を用いた研究
において優れた業績をあげ
た45歳以下の研究者に贈ら
れる。受賞者には賞状とメ
ダル、副賞100万円が贈
られる。「風戸研究奨励賞」
は同分野で実績と将来性の
ある35歳以下の研究者に贈
られる。受賞者には賞状と
助成研究費300万円が贈
られる。